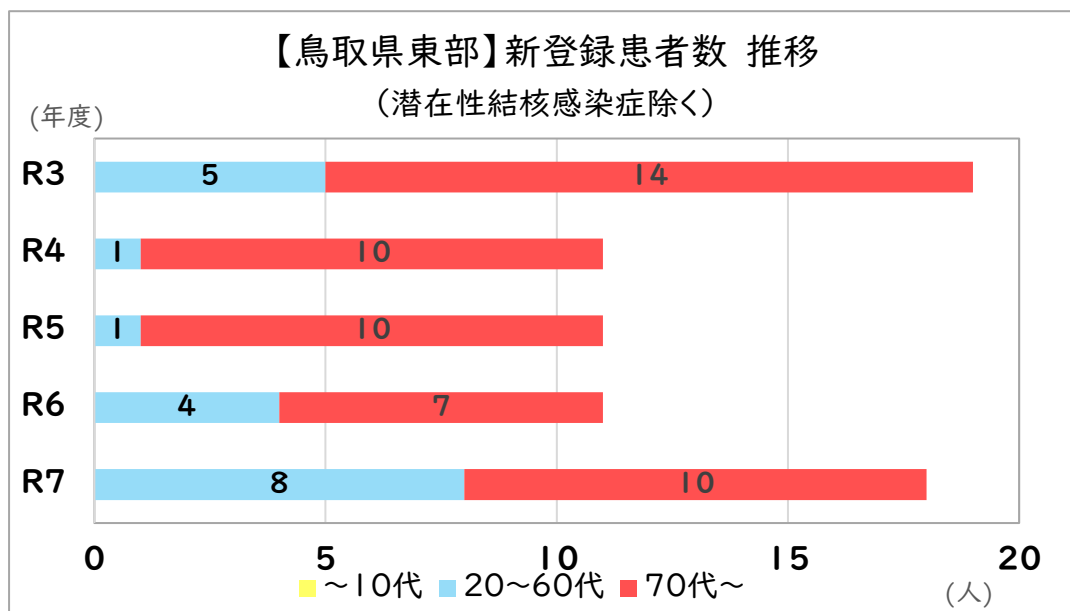


9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間です！

結核は、今なお全国で年間1万人近くの新たな患者が発生し、およそ1,700人が亡くなっている重大な感染症です。鳥取県東部においても毎年新たな患者が発生しており、大半を70歳以上の高齢者が占めています。

しかし、結核は早期発見すれば、通院・服薬治療で治ります。



●次のような症状があるときは、できるだけ早くかかりつけ医を受診しましょう。

- ・咳が2週間以上続く
- ・たんがよく出る、たんに血が混じる
- ・微熱が続く、体がだるい
- ・食欲不振が続く、体重が減ってきた
- ・息を吸うときに胸が痛む

●高齢になるほど咳やたん等の呼吸器症状が出にくく、なかなか結核の発病に気づかないことがあります。

65歳以上の人は、症状がなくても年に1回は結核検診（肺がん検診と同時実施）を受けましょう。

【令和8年度 今後の集団検診の日程・場所】

いずれも予約が必要です。ご希望の方は福祉課までご連絡ください。
受診当日は、結核・肺がん検診の受診券をお持ちください。

10月27日（火）智頭町総合センター（14時00分～15時30分受付）

11月23日（月・祝）ほのぼの（8時30分～10時30分受付）

12月21日（月）智頭町総合センター（8時30分～10時30分受付）

